

文京町団地屋根外壁等改修工事 (C棟)

図面リスト

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A 1	表紙、図面リスト	M 1	機械設備工事特記仕様書
A 2	建築改修工事特記仕様書 1	M 2	電気設備図 (換気扇7-1')
A 3	建築改修工事特記仕様書 2		
A 4	解体工事特記仕様書		
A 5	工事概要、外部仕上表、付近見取図、配置図		
A 6	平面図、屋根伏図		
A 7	立面図		
A 8	断面図		
A 9	外壁改修立面図		

鹿児島県建築改修工事特記仕様書

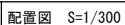
立石建築設計事務所 鹿児島県知事登録 第 1-3-66 号 鹿児島県いちき串木野市緑町161番地 TEL 0996-32-1526 FAX 0996-32-1356		一級建築士登録 第 133050 号	
所 長		担 当	製 図

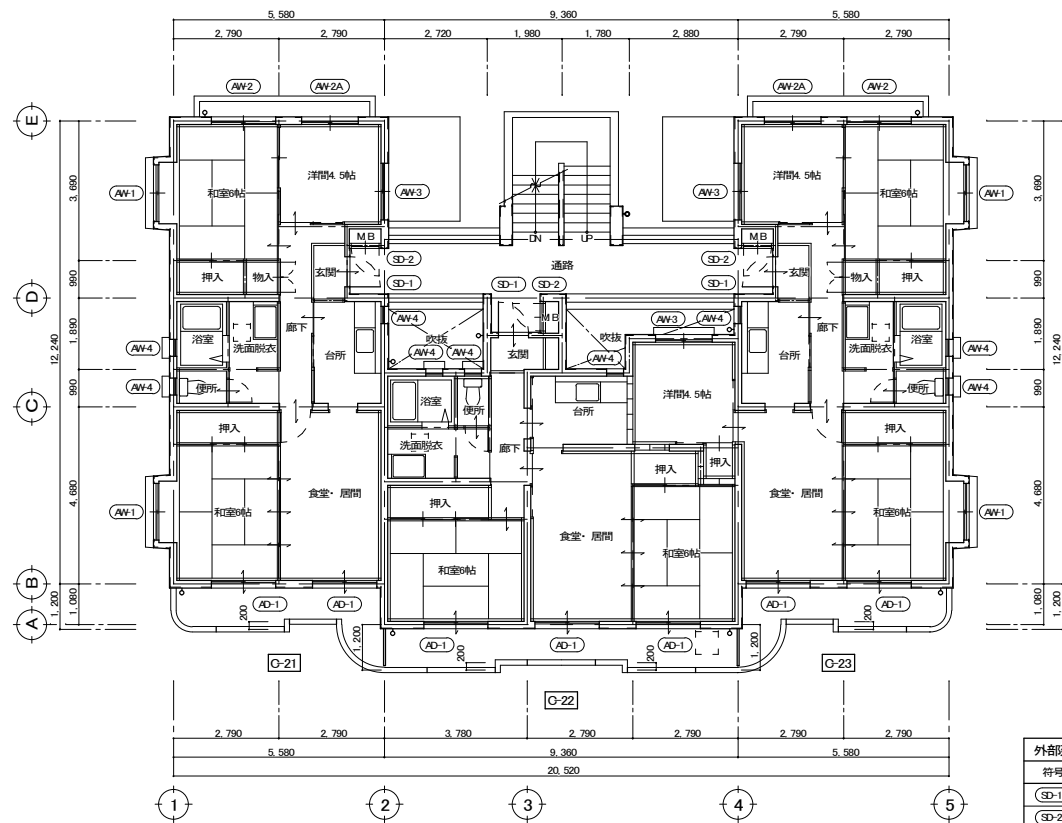
3 防水改修工事	⑥	シーリング	[3.1.4] [3.7.2～3.7.8]	④-1	②	※行方 ・行わない	※行方 ・行わない	4-1	6	外壁用塗防水材塗り	外壁用塗防水材塗り	[4.1.5] [4.7.2、3] [表4.7.1]	6	環境配慮改修工事	①	石綿含有建材の除去工事 表示形態の変更	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査	[9.1.1,3～5]
		シーリング改修工法の種類 ・シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ポンドブレーカー張り ・適用する ・適用しない エッジング材張り ・適用する ・適用しない		4-2	①	既存塗膜等の除去、 下地処理及び下地調整	②	外壁改修工事 塗り上げ外壁	5	塗装改修工事	①	材料	②	下地調整	③	錆止め塗料塗り	④	塗装
		シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1.1による		4-2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
4 外壁改修工事	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
5 外壁改修工事	⑧	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
6 外壁改修工事	⑨	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
7 外壁改修工事	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
8 外壁改修工事	⑪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
9 外壁改修工事	⑫	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
10 外壁改修工事	⑬	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
11 外壁改修工事	⑭	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭			

工 事 名	文京町団地屋根外壁等改修工事（Ｃ棟）			工 事 範 囲	建築改修工事一式 設備改修工事一式		
工 事 場 所	いちき幸車町新市美住町2内			工 事 内 容	建築改修 屋根改修、内装改修、雨どい屋根葺き替え、雨どい排水工事 外壁・上り葺等改修、シリング 再充填（建具腐り、打損目地等） その他、断て壁、設備管、設備窓既設替え、仮設工事 他		
用途・規模	共同住宅（市営住宅）：鉄筋2階1戸1式構造4層建て				設備改修 ・換気扇7台*2替え（12か所）		
工 事 建 物	住 核 名	Ｃ号楼	建設年度		1994（H6）年度	そ の 他	
	構 造	中層耐火構造	建築面積		240.57m ²		
	階 数	間 取 り	戸 数		基準法床面積		
	4 階	3LDK×3戸	3 戸		229.19m ²		
	3 階	3LDK×3戸	3 戸		229.19m ²		
	2 階	2LDK×1戸 3LDK×1戸 4LDK×1戸	3 戸		229.19m ²		
1 階	2LDK×2戸	3 戸	214.18m ²				
計	3LDK×1戸	12 戸	901.79m ²				

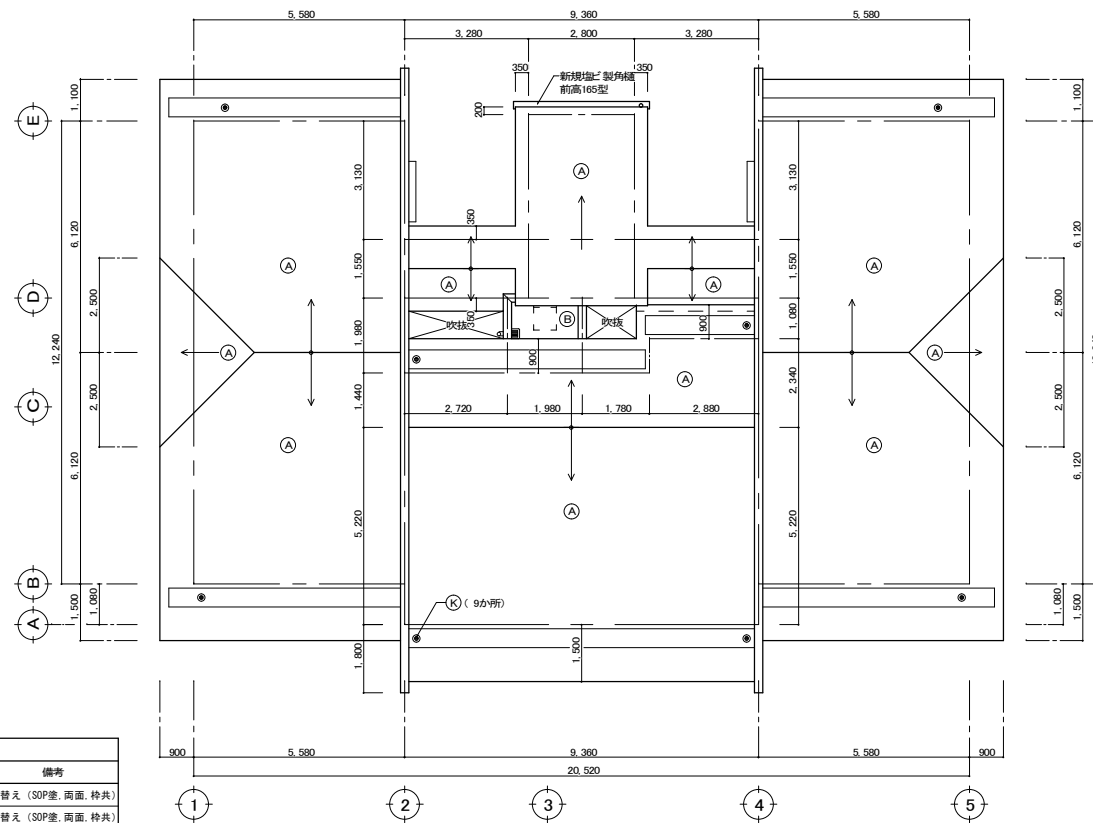
- 安全管理は、事故の無きよう関係法令等と厳密に適切に行い、印地住人・通行人・付近住民への安全対策も十分に行うこと。
- 設計図書の内容に疑義が生じた場合や設計図書に記載なくとも当然必要と認められる場合は、監督職員と協議し、軽微な変更は請負金額の範囲内において施工すること。
- 施工中、既存部分を汚染・損傷させた場合は、現状に準じて補修・復旧すること。

(A)	勾配屋根	現況	エグレット下地 高圧水洗い瓦葺（外：瓦） V型付	(I)	建具・硝子	現況	建具：762建具 銅製建具	硝子：4mm 5mm 6mm 6.8mm（網入）
		改修	瓦：谷巻・四隅巻・発泡スチロール下地：接合材：コモグ等			改修	762建具：現況のまま 銅製建具：下地調整 SQ2造（両面 杵杭）	硝子：現況のまま
(B)	陸屋根	現況	下地目あらし→高圧水洗→下地調整塗材（O2）→ウレタン系遮断防水（X2）遮断トップコト	(J)	シーリング	現況	ボリブタ付の系コモグ（建具具別）、打根目地 集合板既受・掲示板既付等全て撤去	
		改修	シフト防水層			改修	シーリング再充填（変成シリコン系62）	
(C)	内 樋	現況	防水6mm下地 遮断防水	(K)	笠 樋	現況	笠樋：既・管100φ V型 掲み金物：S型製	ルーフ・シ：舗装材100φ
		改修	遮断防水層			改修	笠樋：下地調整 EP-Q造 掲み金物：現況のまま	ルーフ・シ：下地調整 SQ2造
(D)	窓庇・面台	現況	窓庇：ソリコト打直し 771H樹脂塗料仕上（スリコト改付） 面台：防水6mmにて仕上	(L)	雨 樋 (階段屋根)	現況	なし	
		改修	窓庇・面台：「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→防水層設置塗料			改修	軒樋：塩ビ製外断面積165型 EP-Q造 受付け金物：SE30A、74φ 壁樋：MJ100 EP-Q造 掲み金物：SE30A、94φ	
(E)	外 壁 軒 先 破 風	現況	エグレット打直し 外装薄塗料仕上（シリコ改付） 一部 撥水材塗	(M)	附て壁 設備管 換気孔 設備壁	現況	附て壁：設備管：V型 設備壁：SQ2造	
		改修	「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→防水層設置塗料			改修	附て壁：設備管：換気孔：下地調整 EP-Q造 設備壁：下地調整 SQ2造	
(F)	上げ裏	現況	エグレット打直し 上げ裏用薄塗料仕上（シリコ改付）	(N)	棟番号 階番号	現況	棟番号：板文字 600φ、A4壁 1棟34φ 階番号：板文字 250×350、A4壁 1棟44φ	
		改修	「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→外装薄塗料			改修	棟：階番号：下地調整 EP-Q造	
(G)	階段・通廊	現況	床：巾木 防水6mmにて仕上 壁：エグレット打直しQ2造 壁：エグレット打直し外装薄塗料仕上 天井：エグレット打直し 上げ裏用薄塗料仕上	(O)	掲示板	現況	720W×480H：S型付 掲示用AC用貼【撤去】	
		改修	床：巾木：高圧水洗 樹皮外壁、上げ裏に使う 段鼻60、2枚取替			改修	取替 新規 720W×480H 762付 掲示用AC用貼（塩：発泡セト）	
(H)	バルコニー 巾木・大足り 自転車置場	現況	エグレットにて仕上			現況		
		改修	高圧水洗			改修		





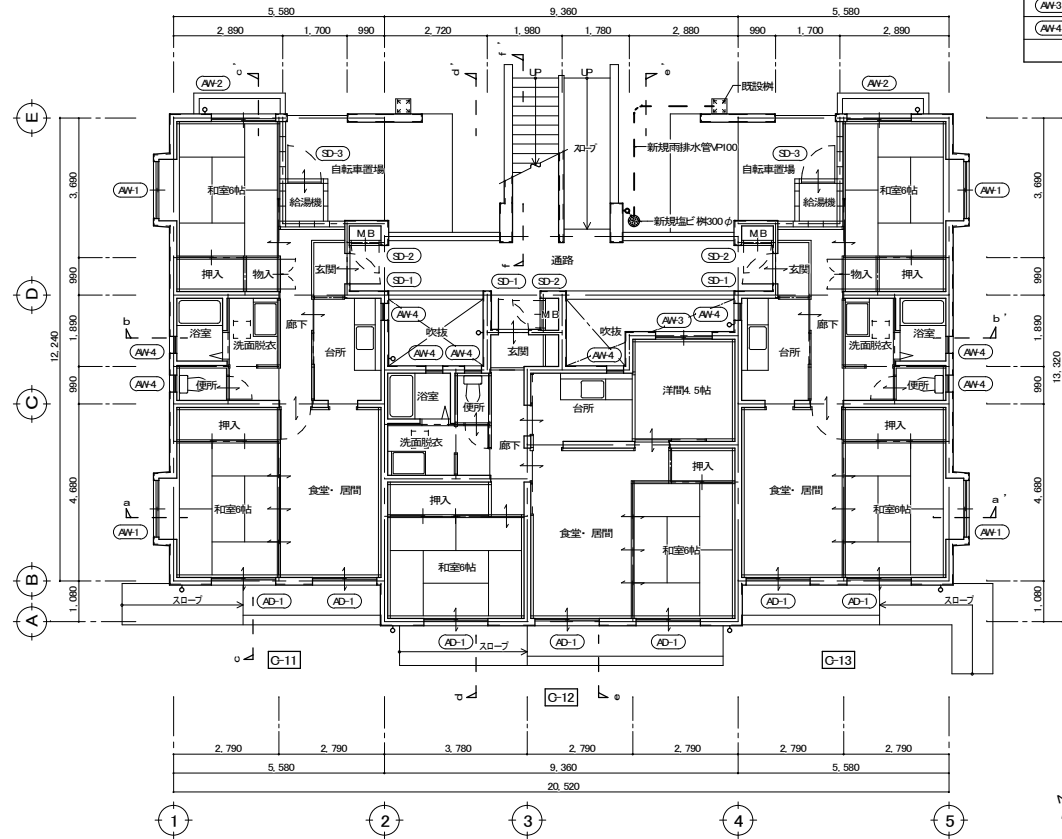
2階平面図 S=1/100



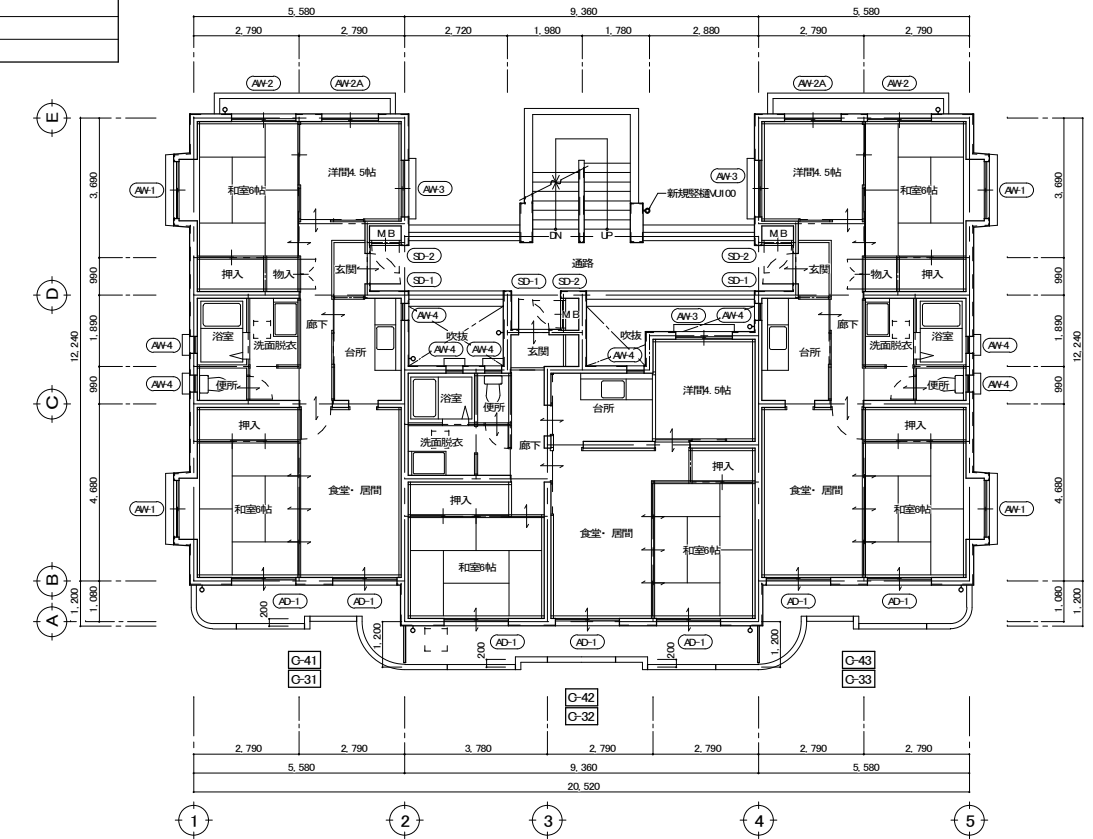
屋根伏図 S=1/100

※ 符号の仕上は、仕上表参照のこと。

外部設備表 ※ 建具部材：シングル 再充填(M6-2, 10×10)						
符号	名称	幅	高	見込	材質	備考
(SD-1)	片開き戸	800	1,900	80	銅製	差替え (SOP塗、両面、特共)
(SD-2)	片開き戸	730	1,840	50	銅製	差替え (SOP塗、両面、特共)
(SD-3)	片開き戸	880	2,140	80	銅製	差替え (SOP塗、両面、特共)
(AD-1)	引き違い戸	1,700	1,800	70	7段製	
(AV-1)	引き違い窓	1,500	925	70	7段製	
(AV-2)	引き違い窓	1,700	1,350	70	7段製	
(AV-2A)	引き違い窓	1,500	1,350	70	7段製	
(AV-3)	引き違い窓	1,500	1,500	70	7段製	
(AV-4)	すべり出し窓	450	600	70	7段製	



1階平面図 S=1/100

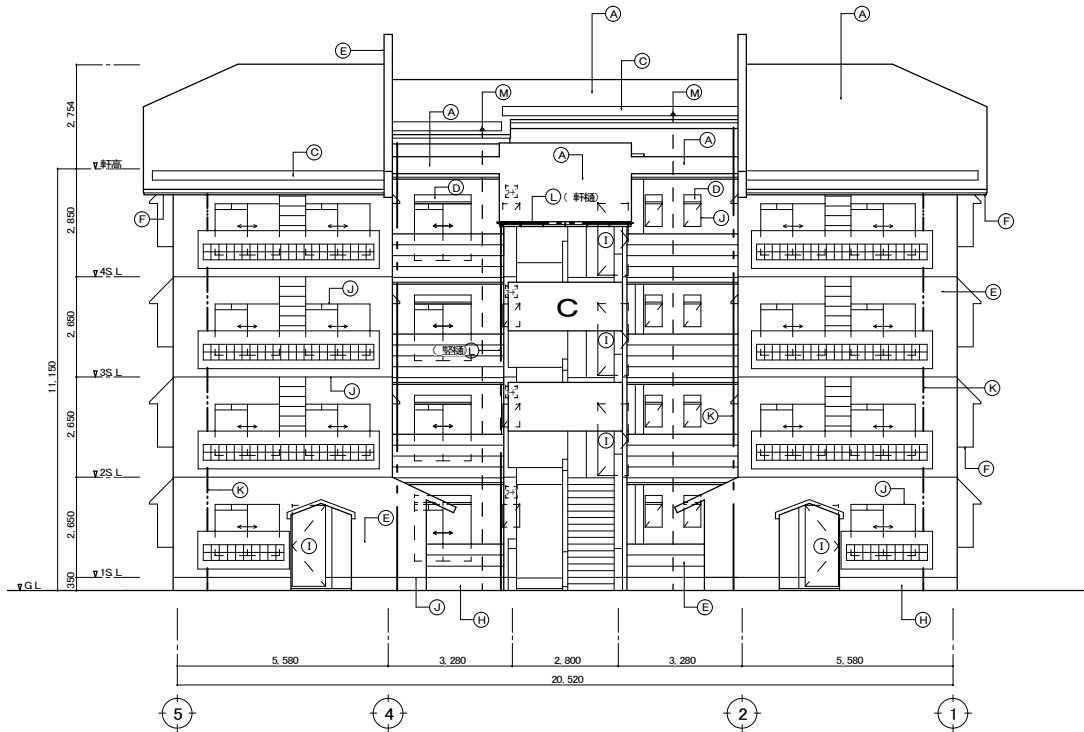


3・4階平面図 S=1/100

※  は、外部設備符号を示す。
※  は、住戸の号室を示す。

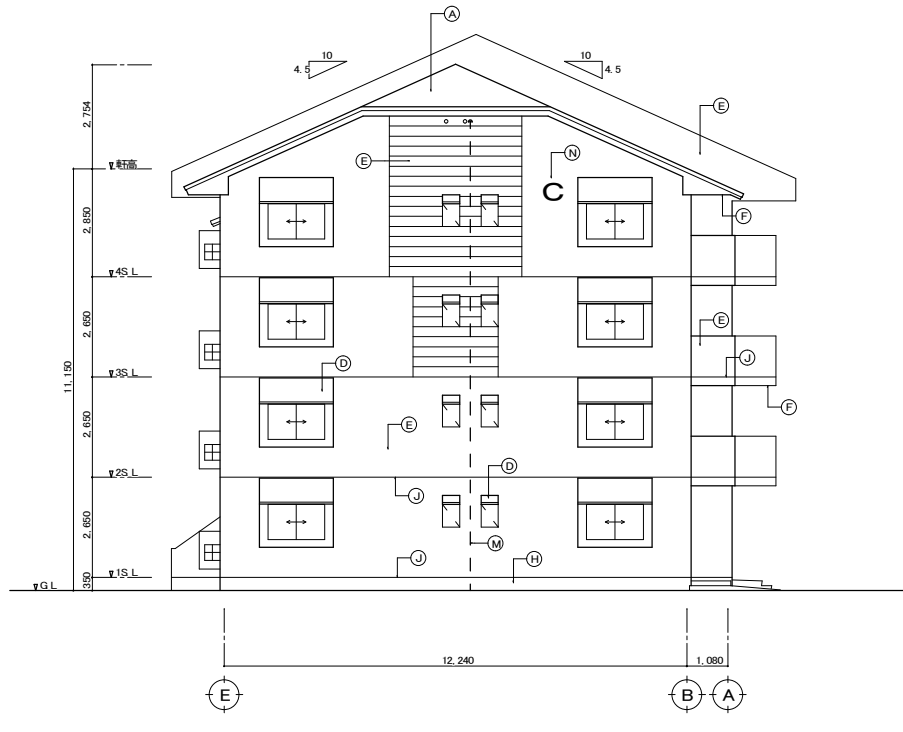
外部 仕上表

※『改修』とは、漏洩・欠損（はつり・浮き・ひび割れ等の改修を必要と）出意の上裏は、外壁と同じ仕上とする。											
(A)	勾配屋根	エクリ+下地 高圧セメント瓦葺（マド工法） V吹付	(E)	外 壁 軒 先 破 風	エクリ+打放し、外装薄塗材仕上（リシ吹付） 一部 撥水材塗	(I)	建具・硝子	建具：7尺建具、銅製建具 硝子：4mm、5mm、6mm、6.8mm（網入）	(M)	隔て壁 設備管 換気孔 設備壁	隔て壁、設備管：V9壁 設備壁：SC9壁
		瓦：谷樋・雨押え・発泡スチロール下地・接着材・コモグ等			「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→防水塗膜塗材			7尺建具：現況のまま 銅製建具：下地調整 SC9壁（両面、枠共） 硝子：現況のまま			隔て壁、設備管：換気孔、下地調整 EP-G壁 設備壁：下地調整 SC9壁
(B)	陸屋根	下地目あらし→高圧水洗→下地調整塗材（O-2）→ウレタン系塗膜防水（X-2）遮熱ツブコ	(F)	上げ裏	エクリ+打放し、上げ裏用薄塗材仕上（リシ吹付）	(J)	シーリング	ボリウロの巾系コモグ（建具廻り、打継目地、集合郵便受・掲示板廻り等 全て撤去）	(N)	棟番号 階番号	棟番号：板文字 600角、A9壁、1棟3カ所 階番号：板文字 250×330、A9壁、1棟4カ所
		エクリ+下地 シ+防水層			「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→外装薄塗材			シーリング 再充填（変成パワースト）			棟：階番号：下地調整 EP-G壁
(C)	内 樋	高圧水洗→下地調整塗材（O-2）→ウレタン系塗膜防水（X-2）遮熱ツブコ	(G)	階段・通路	床・巾木：防水用にて仕上 壁：エクリ+打放し、外装薄塗材仕上 天井：エクリ+打放し、上げ裏用薄塗材仕上	(K)	壁 樋	壁樋：塩ビ管100φ V9壁 樋受け金物：SLS壁 ルノ・レシ：銅鉄線100φ	(O)	掲示板	720W×480H SLS枠、掲示用穴開設【撤去】
		防水用下地 塗膜防水			床・巾木：高圧水洗、他は外壁、上げ裏同様			壁樋：下地調整 EP-G壁 樋受け金物：現況のまま ルノ・レシ：下地調整 SC9壁			取替え 新尺：720W×480H 7尺2枠、掲示用穴開設（塩ビ発泡スチ）
(D)	窓庇・面台	窓庇：エクリ+打放し、アクリル樹脂塗材仕上（スリ吹付） 面台：防水用にて仕上	(H)	バルコニー 巾木・犬走り 自転車置場	エクリ+こて仕上	(L)	雨 樋 (階段屋根)	なし			
		窓庇：面台：「改修」→高圧水洗→下地調整塗材（O-1）→防水塗膜塗材			高圧水洗			軒樋：塩ビ製角筋断面100型 EP-G壁 受け金物：SLS04、7カ所 雨樋：VJ00 EP-G壁 樋受け金物：SLS04、8カ所			

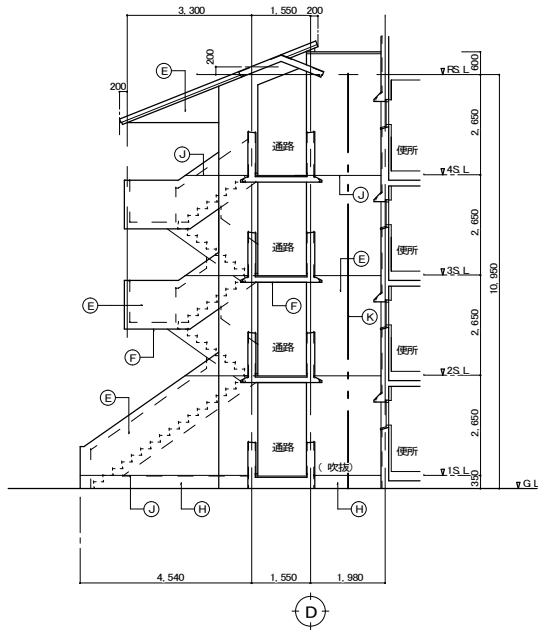


北側立面図 S=1/100

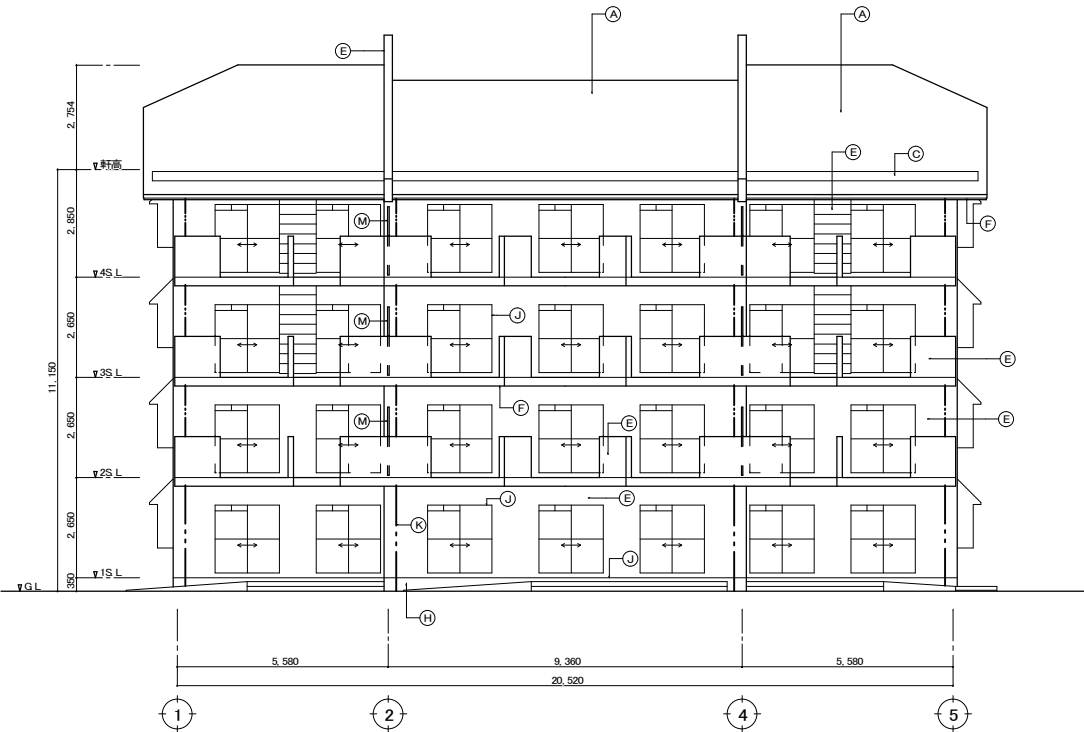
※ 防鳥網用7尺4寸×7尺2寸：SUS304、黒



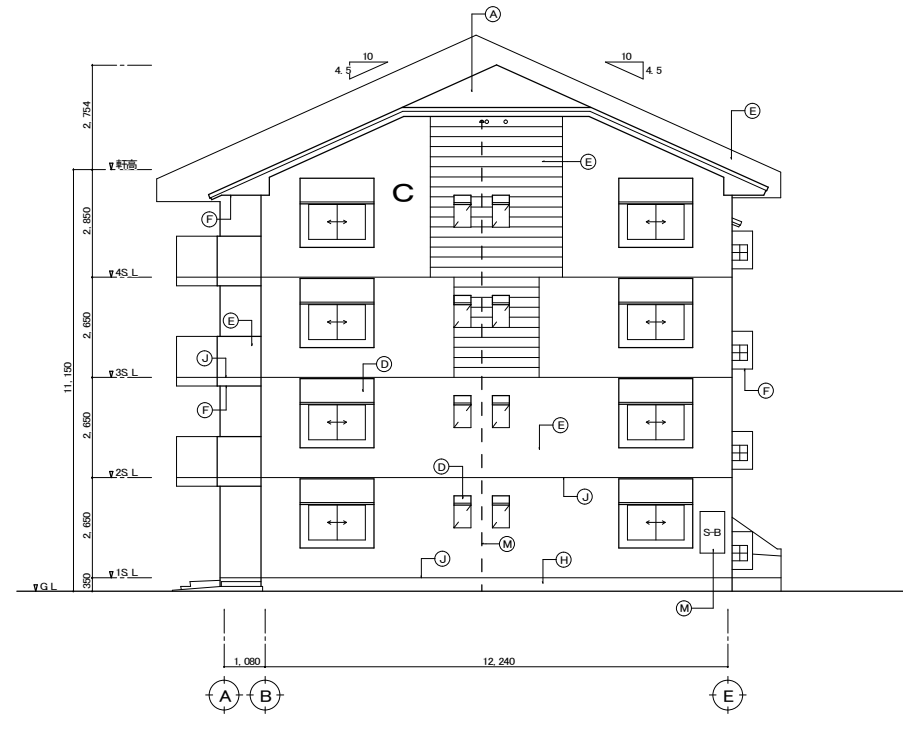
西側立面図 S=1/100



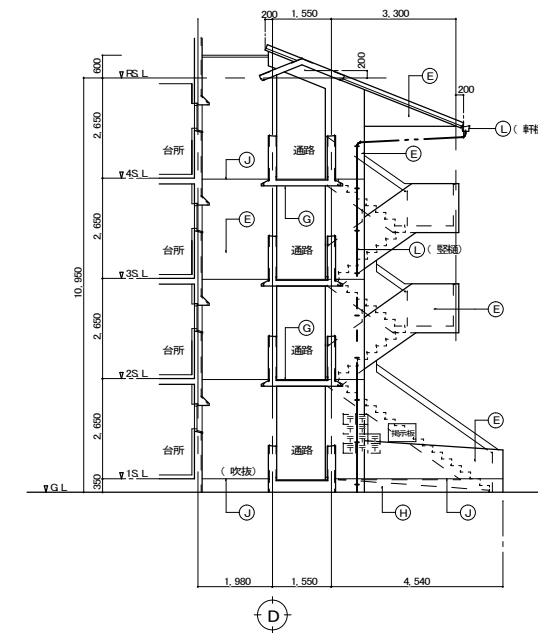
階段 西側立面図 S=1/100



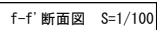
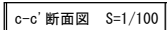
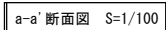
南側立面図 S=1/100



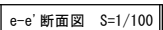
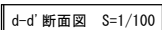
東側立面図 S=1/100



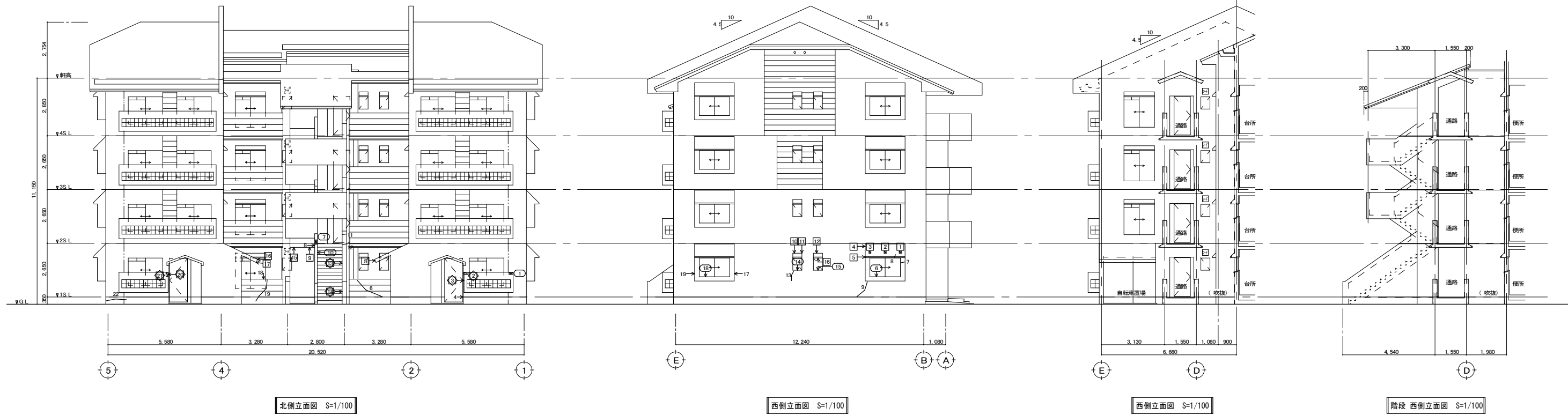
階段 東側立面図 S=1/100



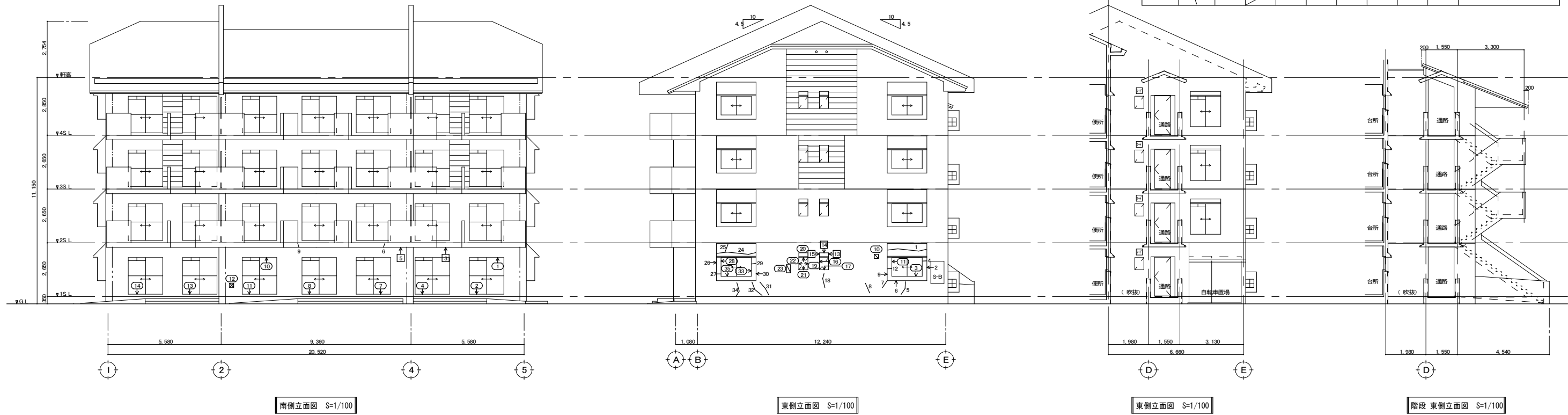
- b-b' 断面图 S=1/100

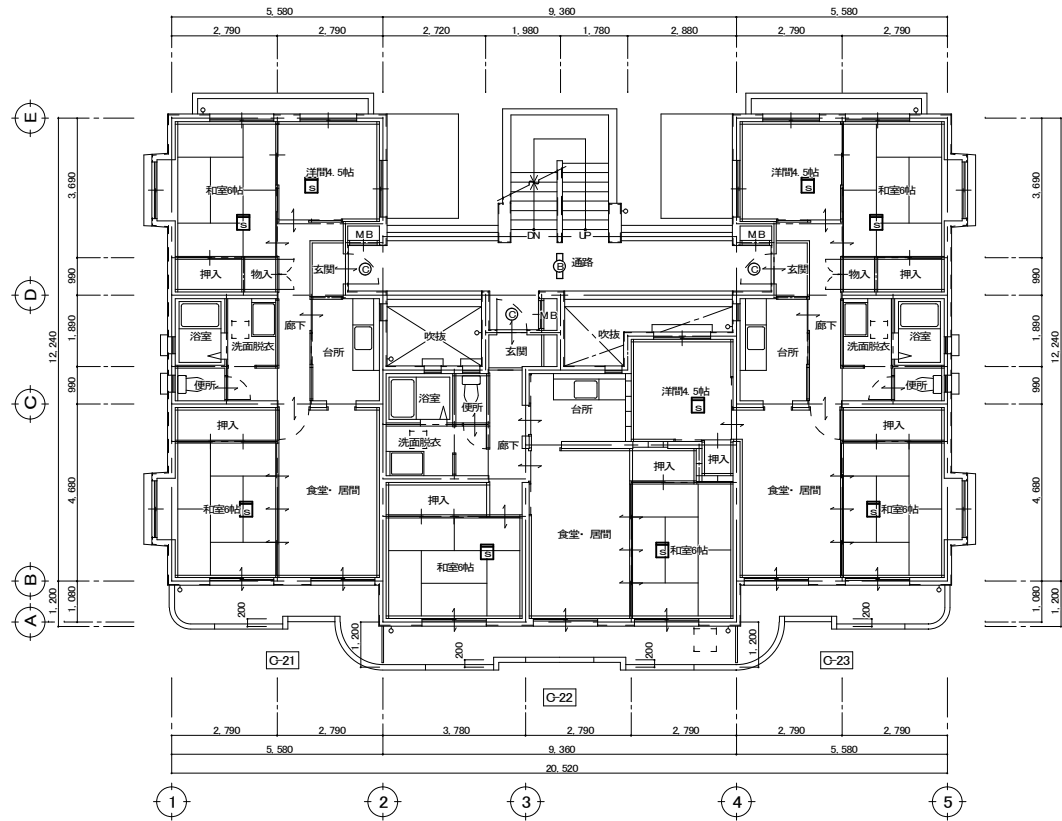


ME MO	一級建築士事務所 知事登録 第1-3-66号	設計者 大臣登録 第133050号 一級建築士 立石 功貴		担当 立石 印製図	工事名称 文京町団地屋根外壁等改修工事 (C棟)	設計年月 2024 (R6) 年 8月	図面番号 A 7
	鹿児島県いちき串木野市緑町161番地	TEL (0996)~32-1526 FAX (0996)-32-1356	図面名称 断面図		縮尺 S=1/100		

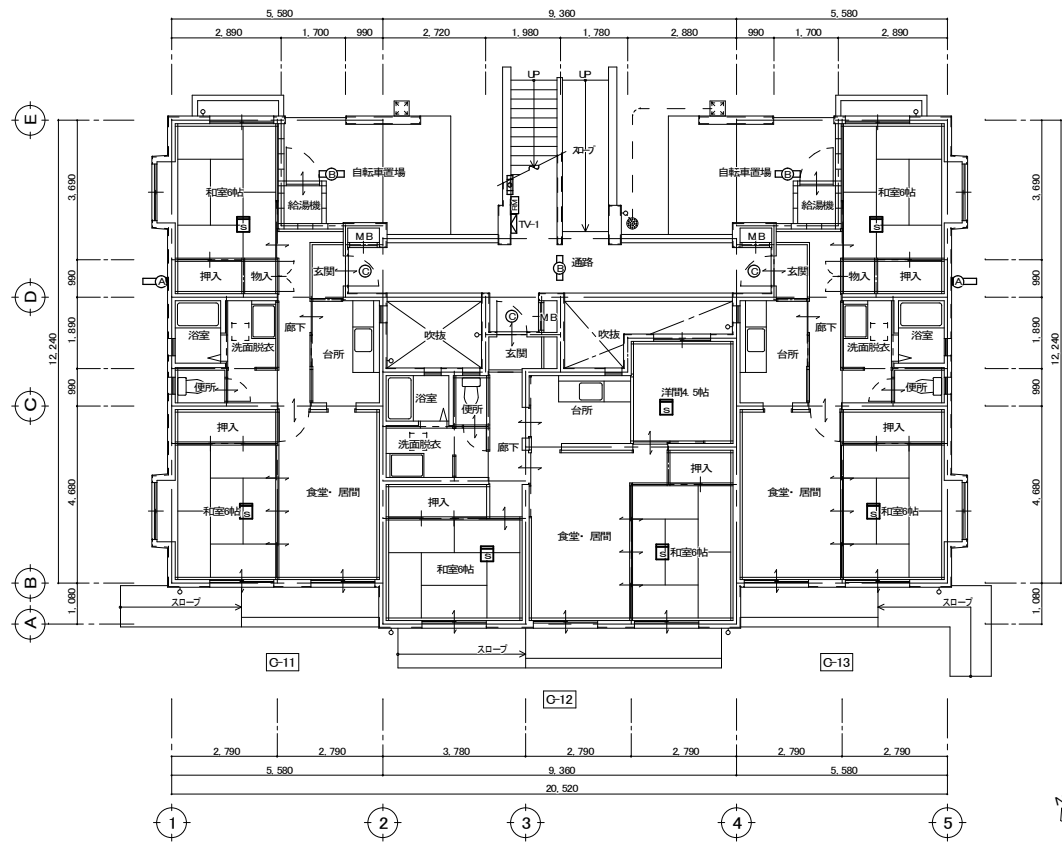


C棟 外壁改修簡易調査数量表										※ 数量は、1階部分の簡易調査数量であるため、改修に当たっては詳細に調査し報告すること。	
記号	表示	状況	部位	東面	西面	南面	北面	計			改修工法
1		爆裂		0.12m ²	0.26m ²	0.15m ²	0.05m ²	0.58m ²			ボリマセメント充填工法
◇		欠損		—	—	—	—	—			ボリマセメント充填工法
⊗		はつり		—	—	—	0.10m ²	0.10m ²			ボリマセメント充填工法
○		浮き	一般部	—	—	—	—	—			アカベントング 部分球 充填剤注入工法
○			狭幅部	54穴	14穴	67穴	4穴	139穴			自動式低圧ボリマセメント注入工法
1		ひび割れ		11.10m	2.40m	0.40m	5.80m	19.70m			





2階 平面図 S=1/100



1階 平面図 S=1/100

工事内容 (電気設備)

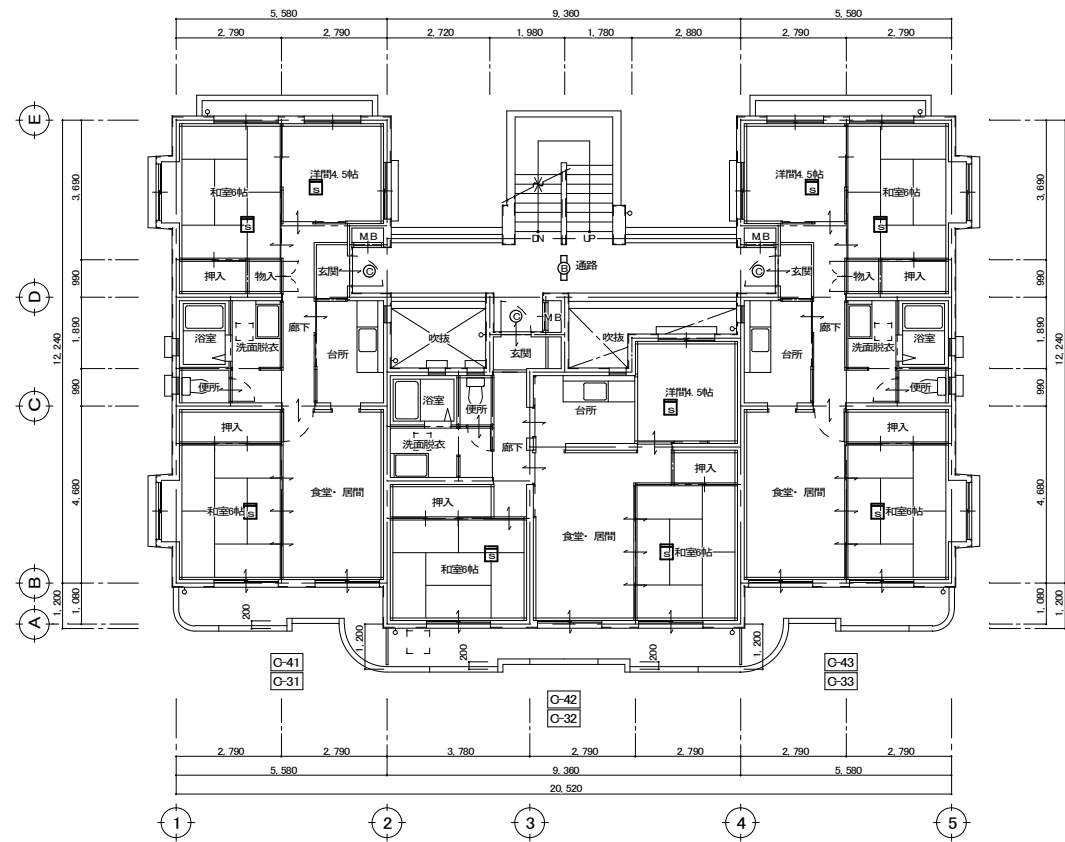
1. 台所換気扇フード取替え

凡例表

記号	名称	仕様	取替数量
☑	住宅用火災警報器	光電式(煙式)、露出型、 9V/L電池式(約10年寿命)	34ヶ所
TV-1	既存 TV-1 機器収納箱	共同受信用7-23- 40 d 6形 (UF40M)	1ヶ所
	換気扇フード	30cm、ステンレス、普通型、防鳥網付き	12 ヶ所
□A	壁付灯 (防雨型)	既存 FL20W×1 新規 LED (FL20W相当) 昼白色	2 灯
□B	壁付灯 (防雨型)	既存 FL20W×1 (FBC RP-201) 新規 LED (FL20W相当) 昼白色	6 灯
◎	天井灯 (防雨型)	既存 1L40W 新規 LED (FL20W相当) 昼白色	12 灯

・火災警報器の設置位置

1. 天井に設置する場合は、壁又は梁から0.60m以上離れた天井の屋内に面する部分。
2. 壁に設置する場合は、天井から下方0.15m以上0.50m以内の位置にある壁の屋内に面する部分。
3. エアコン等の空気吹き出し口がある場合は、吹き出し口から1.50m以上離れた位置に設置すること。



3・4階 平面図 S=1/100

※ □ は、住戸の号数を示す。